

アセをミルと、
現場の暑さリスクが明確に。



目次

- 1 アセミルWebシステムの課題解決
- 2 アセミルWebシステムの仕組み
- 3 商品特徴

WBGTの活用に関して、こんなお悩みありませんか？

管理者のお悩み



- ☑ 従業員を熱中症から守りたい
- ☑ WBGTを活用した**対策指針が欲しい**
- ☑ WBGT値**測定の手間**や業務負担が大きい
- ☑ 紙管理での**記録の不備や損失の恐れ**がある

作業者のお悩み



- ☑ 熱中症になりたくない
- ☑ **勘に頼った熱中症対策**をしている
- ☑ **作業に合った熱中症対策基準**がほしい
- ☑ **WBGT値の見方がわからない**

「暑熱環境一元管理 アセミルWebシステム」で解決



管理者のお悩み

- ☒ 従業員を熱中症から守りたい
- ☒ WBGTを活用した対策指針が欲しい
- ☒ WBGT値測定の手間や業務負担が大きい
- ☒ 紙管理での記録の不備や損失の恐れがある

WBGTを
自動で管理したい

現場状況を
一目で把握したい

記録業務の
負担を減らしたい

作業者のお悩み

- ☒ 熱中症を防ぎたい
- ☒ 勘に頼った熱中症対策をしている
- ☒ 作業に合った熱中症対策基準がほしい
- ☒ WBGTの見方がわからない



危険を
すぐに知りたい

正しい対策を
知りたい

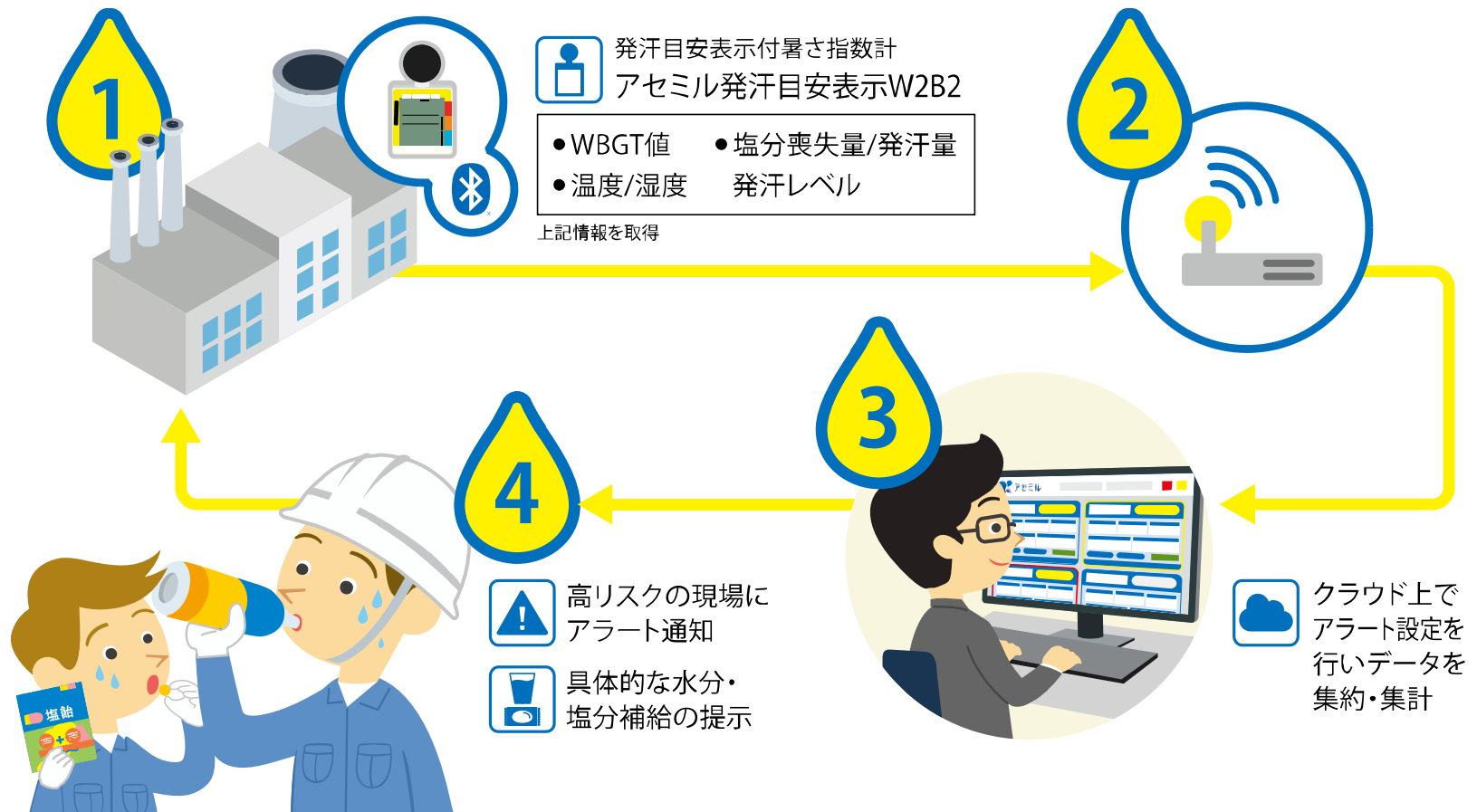
WBGTを
直感的に理解したい

管理者はリスクを把握、現場では具体的な対策が見える化



暑熱環境一元管理アセミルWebシステム

「暑熱環境一元管理 アセミルWebシステム」について



設置条件 (推奨)

- ・黒球を日射に充てる（黒球が影にならない）※屋外の場合
- ・地上から1.1m程度の高さで測定
- ・壁等の近くを避ける。
- ・値が安定してから（10分程度）設定値を読み取る。

通信情報

- ・デバイス情報を5分間に1回データ送信
- ・データ保管期間：2年間想定

特徴 1 現場状況の一元管理

現場のお悩み

各現場 1箇所ずつ記録に回っている労力が膨大

実際の顧客の声

- ・暑い環境の中で構内が広い為、一ヵ所ずつ周って測定している
(管理者自身が熱中症にかかるリスクが怖い)
- ・記載のタイミングでのデータのみの判断になってしまう



- ・指数計に表示している情報を一覧で一元管理
- ・リアルタイムにデータ受信



管理者から全現場のリスクを即座に把握可能に。
複数拠点・広域エリアの暑熱状況でも「一元管理」可能。

山田 太郎

本部管理者

アラート状況

リスク管理

管理者

アセミル > リスク管理

ここに施設名

アラートを一括編集

データ表示間隔を一括編集

+ 施設を追加

表示1 表示2 表示3

↓ CSVエクスポート

デバイス名

設置区分1

設置区分2

設置区分3

検索を実行

☐ A棟 Aライン 組み立て現場2

発汗レベル: 3

作業強度: 高強度

WBGT値

35 °C

気温

35 °C

湿度

63 °C

水分補給目安

0,000 mL/h

塩分補給目安

0,000 g/h

グラフ

写真

設定

詳細

☐ A棟 Aライン 組み立て現場2

発汗レベル: 3

作業強度: 高強度

WBGT値

35 °C

気温

35 °C

湿度

63 °C

水分補給目安

0,000 mL/h

塩分補給目安

0,000 g/h

グラフ

写真

設定

詳細

☒ A棟 Aライン 組み立て現場2

発汗レベル: 3

作業強度: 高強度

WBGT値

35 °C

気温

35 °C

湿度

63 °C

水分補給目安

0,000 mL/h

塩分補給目安

0,000 g/h

グラフ

写真

設定

詳細

☐ A棟 Aライン 組み立て現場2

発汗レベル: 3

作業強度: 高強度

WBGT値

35 °C

気温

35 °C

湿度

63 °C

水分補給目安

0,000 mL/h

塩分補給目安

0,000 g/h

グラフ

写真

設定

詳細

☐ A棟 Aライン 組み立て現場2

発汗レベル: 3

作業強度: 高強度

WBGT値

35 °C

気温

35 °C

湿度

63 °C

水分補給目安

0,000 mL/h

塩分補給目安

0,000 g/h

グラフ

写真

設定

詳細

☐ A棟 Aライン 組み立て現場2

発汗レベル: 3

作業強度: 高強度

WBGT値

35 °C

気温

35 °C

湿度

63 °C

水分補給目安

0,000 mL/h

塩分補給目安

0,000 g/h

グラフ

写真

設定

詳細

※デフォルトでは、リスクの高いWBGTが高い順に表示



特徴 1 各現場の状況把握

定期メール配信機能

- ・定期的にWBGT・リスク情報を自動配信
- ・異常値・高リスク箇所を一覧で確認可能
- ・現場にいなくても状況把握が可能

※設定時刻は、複数選択可



アセミル Web システム

【猛暑リスクのお知らせ】 定期メールを配信します

2026-04-13 14:00

現在の暑さ指数(WBGT)状況をお知らせします。

区分1	区分2	区分3	デバイス	WBGT	詳細
A工場	-	-	温度テスト機	15.8°C	詳細
A工場	-	-	温度テスト機	15.8°C	詳細
A工場	-	-	温度テスト機	15.8°C	詳細
A工場	-	-	温度テスト機	15.8°C	詳細
A工場	-	-	温度テスト機	15.8°C	詳細
A工場	-	-	温度テスト機	15.8°C	詳細

■ 設定アラートを超えるデバイス

■ 設定アラートを超え、現在対策中のデバイス

対策に関しましては、詳細を御覧ください。

本メールは自動配信です。
アセミル Web システム

特徴2 異常値発生認知

現場のお悩み

労災に対して事後報告での把握になり、事前対応ができない
異常値の把握が遅れる

実際の顧客の声

- ・ 熱中症対策の予算が限られているため、現場の暑さに応じた優先順位を設けて対策を立てたい
- ・ 業務に没頭するあまり、WBGT値への意識が薄くなる社員がいる
そのため、気付いた時には熱中症になってしまっているケースがある



- ・ 異常値を超えたらアラート通知
- ・ メール通知で現場へも通知可能



特徴2 異常値発生時の認知 リスクの高い現場一覧

アセミル

本部担当者管理 支店担当者管理 山田 太郎 本部管理者

アラート状況 リスク管理 管理者

アセミル > アラート状況

サンプル施設

発生アラート

発生件数 1,368 対応中 100

設置状況

設置台数 100 オンライン 100

設置区分名 発生状況 検索を実行

設置区分1	設置区分2	設置区分3	デバイス名	発生時刻	アラート値	発生時WBGT	現在WBGT
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C

アセミル

本部担当者管理 支店担当者管理 山田 太郎 本部管理者

アラート状況 リスク管理 管理者

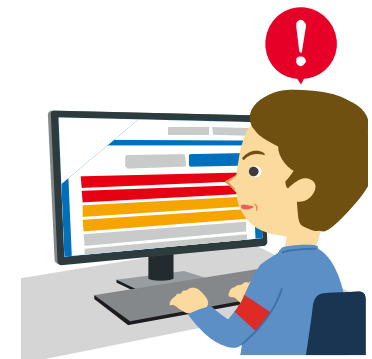
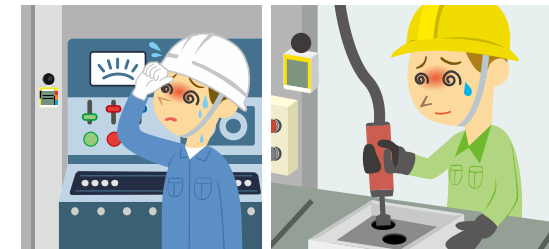
アセミル > リスク管理

ここに施設名

アラートを一覧表示 データ集計機能を一覧表示 施設を一覧表示

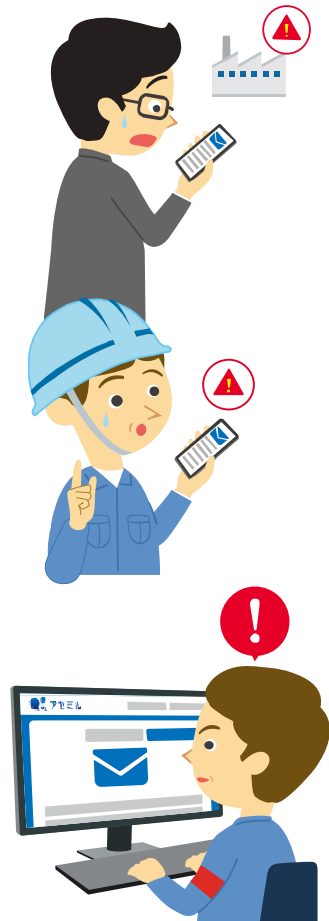
施設区分名 デバイス名 検索を実行

施設区分1	施設区分2	施設区分3	デバイス名	発生時刻	アラート値	発生時WBGT	現在WBGT
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C
2階	人事部	応接室	組み立て現場1	00/00 00:00	35 °C	35 °C	35 °C



管理上での設定異常値を超えたデバイスは、
管理者のTOPページに一覧表示されます

特徴2 異常値発生時の認知 メール通知機能



アセミルシステム

【猛暑リスクに関する緊急アラート】 WBGT が設定値を超えました

2026-04-13 05:32:40

WBGT が警告値で設定した値になりましたのでお知らせします。
熱中症対策を行ってください。

知らせ内容：

デバイスの設置場所：株式会社ネクスコ東日本リテイル 上信越自動車道 小布施下り売店

現在値：WBGT 13.3℃

警告値：WBGT 10℃

※発汗水分量・発汗塩分量は、60分ごとの摂取目安となります。

時間	WBGT	気温	湿度	発汗水分量	発汗塩分量	発汗レベル	管理者アラート
05:32	13.3℃	18.3℃	40.7%	50mL	0.05g	1	10℃

本メールは自動配信です。
アセミルシステム



管理者や現場作業員など、
設定したアドレスに通知メール機能搭載

特徴3 状態の記録把握と書き出し

現場のお悩み

手書き管理のため、記録漏れがある。
また、測定の労力が膨大。

実際の顧客の声

- ・現場での測定が人によって質がバラバラで、管理者側で管理して測定している。
万が一記録が取れていないと法違反になってしまうリスクがある。
- ・指数計を持って周り現場の環境を測定している。
紙での記録や測定はとても手間。WBGTなどの数値は記録のみで分析などに活用はできてない。



- ・測定したデータを自動記録
- ・書き出し可能で報告書作成の省力化



特徴3 状態の記録把握と書き出し




2025年10月10日

商品の目安摂取量

↓ CSVエクスポート

時刻	WBGT	湿度	商品の目安摂取量	商品の目安摂取量	商品の目安摂取量	商品の目安摂取量	商品の目安摂取量	商品の目安摂取量	商品の目安摂取量
00:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
01:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
02:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
03:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
04:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
05:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
06:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
07:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
08:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
09:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
10:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
11:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
12:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
13:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...
14:00	35℃	35%	51%	500mL	1.1g	2	35℃	35%	...

ページ 1 / 10

CSV書き出し機能で
報告書にそのまま使える用途

設置したW2B2デバイスの詳細をグラフ、
もしくは数値で確認可能

特徴4 具体的な対策の表示

現場のお悩み

現場環境にあった対策をしたい
WBGTを活用した具体的な対策を知りたい

実際の顧客の声

暑い環境下では、危険を知らせるためのアラートだけでは従業員は対策が取れない

暑さ指数を構内に複数設置していても管理者側の把握にとどまり、現場はWBGT値を見ていない。
WBGT値だけでは作業者の意識改革、行動見直しには繋がらない。



- ・ 作業現場でのサラヤ商品摂取量目安
- ・ ポスター出力も可能





※カルーセルを合わせてクリックでその時間の商品摂取量が確認できます

※登録時に導入商品を設定行います

特徴 4 具体的な対策の表示 ポスター出力機能

ご提案デモ施設 初期設置区分

作業強度：低強度

暑さ指数 (WBGT)

20.8 °C

発汗レベル

レベル 1

想定発汗量

150 mL

⌚ 60 分ごと

想定塩分喪失量

0.15 g

⌚ 60 分ごと

※想定発汗量・想定塩分喪失量は、暑さ指数 (WBGT) と作業強度から算出しています

60 分 あたりの摂取目安量

匠の塩飴
の場合



約 3 粒

+

塩を含まない
ドリンク



約 150 mL

匠の塩タブレット
の場合



約 2 粒

+

塩を含まない
ドリンク



約 150 mL

匠の塩飴スーパ
ーの場合



約 1 粒

+

塩を含まない
ドリンク



約 150 mL

匠のオアシスエ
イドの場合



約 0.3 本



※想定発汗量・想定塩分喪失量をご提案商品のみで補う場合を想定した必要数量となります

まとめ

導入前

管理者



管理業務が非効率

WBGTの測定・記録が紙ベースで業務負担大。
記録の不備や損失が発生し、他拠点のリスクを
素早く把握・支持出来ない

作業員



現場の属人的な安全管理

作業員の対策が「勘」や「慣れ」に頼りがち。
自身の体調と環境に応じた具体的な
水分・塩分補給の指標がない。

導入後

管理の省力化・自動化

- ▶ WBGTと発汗目安をクラウドで、
自動記録・遠隔で一元管理。
記録の不備をゼロにし、**管理工数を大幅に削減**

現場の行動変容に繋がる

- ▶ 発汗目安による直感的な指標で、
作業員自身が、適切なタイミングで補給。
「汗を見て、危険を察知し、命を守る」行動を
標準化。

業務を省力化し、データに基づく「**安全管理体制**」を確立。
熱中症労働災害リスクを低減し、企業の労働安全衛生管理レベルを向上させる

アセミルの目指すところ



熱中症・労災リスクや従業員の職場環境が見える化し、
無駄な労災コスト・離職・生産性低下を解決する目的で、
企業価値と従業員の健康が同時に高まる持続可能な職場を目指すシステム

WBGTを使った具体的対策方法を社会へ提示し熱中症リスクの低減を目指す